

地域リハビリテーション推進強化事業
令和6年度仙南地域発達支援研修会

子どもの育ちを支援する ～切れ目のない支援・つなぎ合う支援～

1 目 的

子どもは、乳幼児期から幼児期、学童期へ成長し、ライフステージで子どもを取り巻く環境も大きく変化する。

発達の気になる子どもや肢体不自由の子ども、発達障害の子ども等、乳幼児期の支援においては、特性に応じた遊びの関わりや親とのつながりを重視し、学童期への移行へ向けて活用している福祉サービスの支援者等の関係者との情報共有が大切となる。また、学童期においては、支援者間の連携に加えて就学場面のつまづきへの早期対応が望まれる。

この研修は、乳幼児期から学童期の発達の気になる子どもや肢体不自由及び発達障害等の子どもに携わる支援者が、「こどもの発達や特性」について理解を深め、対応のヒントを得ると共に、行政・福祉・教育等の切れ目のない連携の一助として開催する。

2 主 催 宮城県仙南保健福祉事務所

3 日 時 令和7年2月6日（木）午後1時から午後4時 ※開場 正午
（展示時間は、正午から午後4時半まで）

4 場 所 宮城県大河原合同庁舎 大会議室（大河原町字南129-1）

5 対 象

- （1）行政機関：市町保健師等
- （2）福祉関係機関：障害福祉サービス事業所関係職員
- （3）教育関係機関：保育所・幼稚園等の保育士等、小中学校の支援教育コーディネーター、支援学校特別支援教育コーディネーター、養護教諭等
- （4）医療関係機関：リハビリテーション関係職種、看護師等

6 定 員 100名程度（申し込みが多数の場合は、調整させていただくことがあります）

7 内 容

（1）講話

「つながり合う視点～発達の気になる子ども・家庭・地域支援の実践から～」
児童発達支援センター 仙台市サンホーム 地域相談員 工藤 真貴子氏

（2）講話

「こどもの発達の理解と支援について～感覚運動発達の視点から～」
東北文化学園大学 医療福祉学部 作業療法学専攻 教授 本多 ふく代氏

（3）情報提供

- ①「角田市の発達の気になる子どものいる家庭への支援について」
角田市子育て支援課 母子保健係 保健師
- ②「相談支援事業所の相談について」
県南生活サポートセンターアサンテ 相談支援専門員
- ③「特別支援学校の相談事業について」
 - ・角田支援学校 特別支援教育コーディネーター
 - ・船岡支援学校 特別支援教育コーディネーター
- ④「地域リハビリテーションの相談事業について」
仙南保健福祉事務所 リハビリテーション職員

(4) 展示コーナー

療育支援の玩具、支援グッズ、福祉サービス事業所のパンフレット、支援学校のパネル等

8 申込み

別紙申込様式により、**令和7年1月20日（月）まで**、下記問合せ先にメール又はファクシミリにてお申込みください。オンデマンド希望の方は必ずメールで申し込みください。

9 問合せ

宮城県仙南保健福祉事務所 成人・高齢班 【電 話】0224-53-3120

【ファクシミリ】0224-52-3678 【メール】snthbsk@miyagi.pref.lg.jp

10 その他

- ・参集型とオンデマンド配信で実施します。（オンデマンド配信は講師の講話部分のみ）
- ・オンデマンド配信については、3月上旬を目安に案内メールを送付します。